



ONCC NEWS

12期受講生・CAの皆様へ！



受講生の皆様、4月5日の入学式から早2ヶ月が過ぎ、ようやくクラスのメンバーの顔と名前が一致し、新しい仲間との活動が始まった頃ではないでしょうか？当初は、1年間仲良くやっていけるか(!?)不安を持ちながらのスタートでは無かったかと想像しております。

CAの皆様におかれましては2月に研修を受けられて、この1年間にどのようなクラスになってほしいか心弾ませてのスタートでは無かったかと思えます。

17年前に私が初めて老人大学を受講した時の事を紹介させていただきます。

当時 大阪府老人大学が28期生(2007年)で廃止され、翌年 大阪府高齢者アクティブ講座として開講された「健康と福祉科」を受講しました。(残念ながらアクティブ講座は2年間で廃止となりましたが)教室は吹田から大阪市内の谷町6丁目福祉会館に変わり、曜日毎に4~5学科が同日に受講するといった内容で、午前中は全学科合同で共通講座を受講し、午後からは夫々の選考学科を受講するといったカリキュラムでした。

当時は、ONCCの様なCA制度が無くクラス代表がCAの役割を担っていました。

各曜日のクラス代表が集まり学友会を発足し、文化祭(現 ONCCふれあい交流祭)などの行事は、曜日毎に学友会主導で計画・実行するといった体制での開催でした。

私はクラス代表と水曜日の学友会会長を引き受けることとなり、学友会では毎回講座が始まる前の数十分間行事の打ち合わせをしていました。

クラスにおいては班ごとのまとまりは強いが、クラス全体では名前も知らないといった雰囲気でしたので、どうしたらクラス全体がまとまるかを考え、手始めに、全体での懇親会等の座席は班を超えて設け、その他にもクラス全体が参加出来る行事を計画しました。

曜日毎の卒業式では学友会主催(4クラス合同)で卒業パーティーを「太閤園(2021年営業終了)」で実施し、クラスでは修学旅行(1泊2日)を計画し、ほぼ全員が参加で楽しい思い出となりました。

また、卒業後はクラスの有志で「四国歩き遍路の旅」を3年間掛けて巡り、現在でも月1回は定例会で会っています。リタイア後の上下関係・しがらみも無く楽しい仲間が出来たことは、今も一生の財産だと思っています。

この1年 皆様もいろいろと体験・経験・発見されることと思いますが、より良い人生の糧となることを願っています。

最後になりましたが「人間は人のために頑張れる生き物である」という言葉を忘れず思いやる心で仲間と共に有意義に過ごして下さい。

認定NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

理事長 猪谷義弘

～ 地域活動推進部！活動計画 ～

「地域活動推進部」では、「積極的に地域との連携」を目指し、地域で開催されるイベントやワークショップを開いて参加したりしています。また、ONCCが主催または共催してイベントを行い、地域と連携して多世代交流を図っています。

① 夏休み子供の作り体験教室の開催

日時： 8月3日・4日・5日・6日 4日間

時間： 午前10時より午後3時まで

場所： 茨木市 クリエイトセンター

講師： 松井 鴻先生・松井由美子先生

内容： クラフトのおもちゃ作り・身近にある草花を使っての工作体験

・手づくりの機織り機を使って、自分好みの作品作り

お孫さんなどにも喜んでもらえるものと思います。 よろしくお願ひいたします。

② ふれあい歩こう会

視覚障がい者の方を対象に、町歩きをサポートして楽しんでもらえる計画をしています。

偶数月の第1日曜日に実施。ONCCのHPに案内をしております。

今年10月の開催で50回目となるので、現在イベントを計画しております。 詳細はHPにてご案内します。



③ オレンジカフェを開催

毎月第3火曜日午前10時より北大阪生涯学習ホールにおいて、オレンジカフェを開いて、地域の方々とスタッフとの交流会を行っています。一人暮らしの方や子育て中のお母さま達、地域にお住まいの方、お知り合いの方他どなたでも参加していただけます。

実施内容はその時々で異なりますが、来られた方とのふれあいを大切にしております。ぜひ、お越しください。

④ 茨木・豊中地域でのイベント事業に協力

茨木・ローズ WAM との交流会としておもちゃ作り等のイベントに参加 (毎年2月実施)



豊中・10月に実施される「くらしかん祭」のイベントに参加

ふれあいひろば事業として講演会等をくらしかんとONCCの共催事業として実施。

本年度は高齢者対象の講座、子ども達と多世代交流としておもちゃ作りのイベントを計画しています。

詳細はHPにてご案内します。

⑤ 視覚障がい者サポート資格講座(同行援護従業者養成講座)

車いす利用者サポート資格講座(移動支援従業者養成講座)

資格認定講座として実施しております。



～ CAが目指す、クラス運営！ ～

*QRコードをカメラで読み取って、各学科の活動状況をご覧ください。

アクティブシニアをめざす (大阪府シルバーアドバイザー養成講座) 豊中教室

～ キャリアを活かして地域と共に ～ 【担当CA： 中野保子、笹部美根子】



車椅子体験

4月、入学式から始まり、オリエンテーション・講義と順調に進んでいます。

受講生の皆さんは、学科の名前通りアクティブに参加されています。

自己紹介では、皆さん、前向きな発言で、CAとして、見習っていかうと思いました。

受講生の皆さんと一緒に、明るく元気な学科にしたい、教室にいる間、楽しく過ごして頂きたいと思っています。

又、学科で学んだことが自分自身のものになり、地域で活かすことができ、周りを動かせるようになればと思います。

一人でも多くの仲間をつくり、仲間と共に進んでいけるよう、CAとして関わっていけたら

と思います。【文：CA 中野保子】



外国文化を楽しむ 豊中教室

～ AIでは聞けない話 ～ 【担当CA： 高山アケミ、際 陽子】

多彩な講師に多彩な国…

○韓国のお話で韓流ドラマにはまった事を思いだし、韓国も少子化と聞いた。国と国とは複雑かもしれないけど文化交流はさかん…

○食べ物がおいしいベトナム。平均年齢は29才！人口は増えている。日本は？..

○南フランス オクシタニー地方はいいところ。フランスと言えばパリ..だけじゃないよ！



○ハルビンの水が一瞬で凍る。冬はアイスランタンや氷祭りが有名。

○タンザニアでは子どものいじめはない。戦争もしている暇はない。みんな精いっぱい働いている。

毎回ハラハラドキドキで楽しんでいます！

これからも楽しい国が一杯！ 【文：CA 高山アケミ】



楽しい水彩・パステル 高槻教室

～ 技法を学び楽しく描こう ～ 【担当CA： 金佐 直、杉谷茂治】



12期は受講生33名、その内初めて受講される方が13名、2回目以上の方が20名でスタートしました。

クラス運営の役割分担は2回目以上の方が中心に担ってくれ、スムーズに決まり、講座も順調に進んでいます。

講座の内容については土方先生による講義と実技指導で受講生の満足度は高いが、昨年実施した受講生のアンケートの意見も参考に取り組む様にしたいと思います。

読み辛かったテキストの文字形体を揃え、編集し直しました。また新たに色彩についての内容を追加し、色相図を絵具で作成してもらい、理解を深めてもらいました。

校外学習の内容は、受講生の希望調査を実施して、班長・行事担当で検討、実施することにしました。

受講生の作品の観覧の場として、又 ある程度描けるようになり、もっと上を目指したい人には作品発表の場として、公募展の案内をさせて頂こうと思っています。

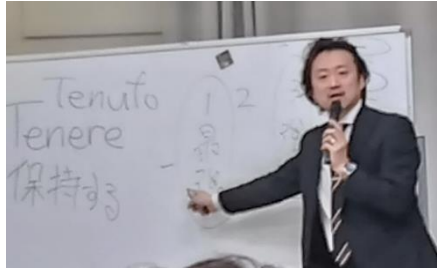
学科名のとおりの楽しい教室を目指して、CAとして努力していきたいと思っています。【文：CA 金佐 直】



生演奏を楽しむ 池田教室

～ 心豊かなひとときを ～ 【担当CA： 中村りう子、奥野初美】

私達「生演奏を楽しむ」のキャチフレーズは、「～心豊かなひとときを～」です。豊中市文化芸術センターで盛大に行われた2024年度の入学式、記念講演、演奏会では、「12期受講生代表」のあいさつ、林 和清先生の「宮中歌会始に参列」の講話、「みつばち会吹奏楽団」の生演奏が催され、心に残る豊かなひとときとなりました。



「生演奏を楽しむ」では、私達CAは毎回ジャンルの異なるプロ講師と密に連絡を取り合い、受講生の皆さんに心のうるおいと充実した2時間を過ごしてもらいたいと考えています。

教室は50人がゆったりと座れるホールで、間近で聴く演奏と講義には迫力があり、

楽しく解説していただけます。

聴くだけでなく楽器の体験や生演奏に合わせての合唱や指導などもお願いしています。是非一度 心を豊かに満たしてくれる学習テーマをカリキュラムにてご覧ください。【文：CA 奥野初美、中村りう子】



キラキラ輝くボイストレーニング 池田教室

～ 声が響けば心も響く ～ 【担当CA： 渡辺まり子、嶋岡孝子】

滑舌を良くしたい、嚙下を良くしたい、上手に歌いたいなど目的が様々なうえに、ボイストレーニングや合唱の経験、年齢にも大きな差があるので、受講生のみんなが満足する授業になるか(?)当初私たちCAは心配していました。しかし、澤先生は、声の出し方を手の動きで目に見える形で指導されるなど初心者にもわかり易い。



さらに、すぐにはできない難しい課題もあって、経験者もやる気が出ます。

先生は受講生の様子を見ながら誰もがしっかりと取り組める呼吸法・発声練習・歌唱指導を楽しく進められています。

授業中の受講生の表情は真剣だけど明るく、大きな声を出した授業後は、気分爽快、充実感・空腹感でいっぱいになります。

目標は11月のふれあい交流祭！クラスみんなで合唱を作り上げていく中で、助け合いや一体感が生まれ、仲間作りが大いに進むことを私たちCAは支援

するとともに期待しています。【文：CA 渡辺まり子】



江戸時代にタイムスリップ 豊中教室

～ お江戸文化を浮世絵や歌舞伎から学ぶ ～

【担当CA： 岸本佳奈子、千種里子、脇本昭子】



“江戸時代にタイムスリップ”は昨年からはまった2年目の学科で、私は昨年に引き続きCAを担当しておりますが、授業の半分近くが新しいテーマに刷新された事もあり、新鮮な気持ちで臨んでいます。

22名いる受講生は昨年に比べて平均年齢が高くなりましたが、落ち着いた雰囲気の中、熱心に受講されています。そして驚く事に6回の講座が終わった現時点の出席率が、なんと97%!このまま修了式までこの高い出席率を保って頂きたいものです。ガンバレ!

クラスは3つの班の構成ですが、各班はもちろんのことクラス全体が大変まとまり良く、クラス役員決めや校外学習の行き先、ふれあい交流祭の出展内容など、それぞれたった1回のミーティングで即決定、しかも全員が納得した内容だったことはCAとしてとても誇らしいです。今後は各班の活動やふれあい交流祭のパフォー

マンス等を見守りつつ、皆さんと一緒に楽しみながらCAを務めたいと思っています。【文：CA 岸本佳奈子】



てくてくウォーキング 吹田教室

～ 時々お城や街道巡り ～ 【担当CA：川瀬由洋、石塚美恵子、村越裕一】



ノルディックウォーク講習

4月12日 桜満開の吹田で「はじめてのノルディックウォーク」の講義で、スタート、最年長者がストック利用で、受講生中一番歩幅が伸び、歩行姿勢も素晴らしかったです。

4月26日 宇治並びに、5月17日 難波宮探訪は天気、ガイドさんにも恵まれ、午後のランチ・班活動も歴史好き班案内人の説明で解りやすい内容でした。また暑い日の探訪はコースのショートカットも必要とメンバーを思いやる提案も聞こえました。

行事担当の準備で、5月24日 万博パークゴルフ場BBQをクラスで楽しみました。

2か月の学科活動を踏まえ、5月31日 クラス代表の提案により、班長・副班長・行事代表で班長会議を開催し、クラス全体の行事を推進する事を再確認しました。

今後 全員参加で楽しく活動し、「助け合い、ふれあい」につながり、「新たな仲間、楽しみ」が広がる事を期待しています。【文：CA 川瀬由洋】



万博パークゴルフ場BBQ



近代建築の遺産を訪ねて 豊中教室

～ 名建築をめぐりながら ～ 【担当CA：廣瀬雅人、高木久美子、木村泰代】



京都市役所前にて

「近代建築の遺産を訪ねて」は、近畿圏の近代建築を座学と探訪で学ぶクラスです。

現地では概ねボランティアガイドの案内で巡ります。

大阪は「大大阪」と称される頃があり、主に大正後期から昭和初期にかけて船場には大大阪モダンが建てられました。受講生は、中之島辺りを探訪しました。

また、京都は近代建築の宝庫で、三条通はその頃の商業の中心であり、明治から戦前にかけて西洋風、和と洋、伝統とモダンが融合するモノが多く現存しています。

その他、神戸旧居留地の建築物では主に木造コロニアルスタイルを観ることができ、当時の最先端技術を集めたアメリカンルネサンスが偲ば

れます。

人は「懐かしさ」に触れるとセロトニンが増加し、ハッピー効果が期待できます。

時代背景、其々の地域の異なった顔を持つ近代建築の魅力を皆さんと学び、ハッピーになりましょう。【文：CA 木村泰代】



神戸旧居留地下水道



楽しいアウトドアスポーツ 吹田教室

～ わくわくドキドキ仲間とエンジョイ！ ～

【担当CA：立岡 武、野田則子、松好宏樹】

アウトドアスポーツ受講生の初めての顔合わせで、なぜこのクラスを選んだのかをお聞きしましたら、多くの方が「去年の参加者の写真の笑顔が一番楽しそうに輝いていたから」と言われました。

私はアウトドアのCAが1年生で、正直何をどうやったら役に立つのかまだ良くわかってないのですが、「CAも皆さんと一緒に楽しくやる！」を目標に1年間頑張りたいと思っています。

始まってから2カ月足らず、最初は「クラスの仲間が仲良くなるように、どうしたらいいのか!？」と少し心配していたのですが、要らない心配でした。

皆さん、もうどこに出かけてもワイワイガヤガヤと楽しいクラスになっています。

6月のキャンプが楽しみです。

アウトドアと言えば当然、戸外での活動です。昨年と同様、今年も暑い夏になるようですが、オーバーヒートしないように気をつけながら楽しんでいきたいです。【文：CA 松好宏樹】



まちかど英会話 摂津教室

～ みんなで楽しく英語のキャッチボール ～ 【担当CA：木村佳代、芳賀理絵】



今年度の新しい講座「まちかど英会話」がスタートしました。

受講生皆さんの新しい講座への期待値は高いように感じています。そこで自主性を重んじ、受講動機を達成できるよう、また英会話とクラス活動を楽しんでいただけるように受講生に寄り添い、一緒に考えながら進めていこうと思います。

受講生の皆さんは積極的で班活動などのプランが速やかに進んでいくので安堵しています。

午前中の講義では、ベン先生から身近な空港やホテルでの対応、外食、買い物など旅行や日常で役に立つ英会話を学びます。

講師の先生が同じなので学びやすいと思っています。

班活動ではランチ、外国映画鑑賞などに出かけ親睦を深めます。

校外学習では水族館、美術館見学を予定しています。

また、受講生からの働きかけで、先生を囲んでのランチも予定しました。

CAの仕事は二人ともに初めてで、2カ月たったとはいえまだ手探り状態ですが、これからも楽しく活動していきたいです。【文：CA 芳賀理絵】



短期講座 フランス文化に親しむ 大阪教室

～ 魅惑的なフランス情緒にひたるひととき ～ 【担当CA：桐澤久子、河野八恵】

35名の受講生のお仲間。そしてその文化を解り易く魅力溢れる語り口で講義して下さる和田先生。

私達は素晴らしい魔力に引き込まれ不思議な魔法の中で受講させて頂く事が出来ます。

流石は「フランス文化大好き！」の受講生さんが殆どで、リピーターさんも沢山受講されております。

『短期講座』で親睦・仲間作りの機会も少ないのですが、クラス内には和やかな空気が漂い、早々に開催しました「親睦・ランチ会」の各テーブルには談笑の笑顔が絶えずとても良い雰囲気でした。

先ず受講生の皆さんが楽しい雰囲気の中で受講して頂ける事を第一に考え、明るい朝の挨拶を心掛け、笑顔で皆さんに接する様、CAとして心掛けたく思っております。

【文：CA 桐澤久子】



短期講座 ミュージアムへ行こう3 高槻教室

～ アートを見て聴いて感じて ～ 【担当CA：岸本佳奈子、水田郁恵】

関西には有名な美術館が複数あり、美術展も年間通して途絶えることなくどこかで開催されています。



「ミュージアムへ行こう3」ではそんな美術展へ足を運ぶ前に、館長や学芸員の先生に来ていただき、講義を受けて、期待を膨らませ、次の週は感性を研ぎ澄ませて作品と向き合うという形で、授業を進めています。

西洋画、日本画、浮世絵、グラスアート、陶芸と欲張り(二刀流ならず何刀流?) 様々な美に、新しい発見と驚きを感じていただこうと思っています。

美術鑑賞のあとはランチでおしゃべりをするのも…。「今日のひと言」で鑑賞以外でも楽しまれていることが伝わってきます。

今年は2回のバスツアーも計画しています。【文：CA 水田郁恵】



短期講座 日本伝統芸能と音楽の世界 茨木教室

～ 激動の時代を駆け抜けて ～ 【担当CA：林 純二、福原 寛】

12期「日本伝統芸能と音楽の世界 ～激動の時代を駆け抜けて～」の講座が始まりました。

第1回講義では北見先生による「日本の伝統芸能と音楽の歴史の概観」で、楽器の変遷などから受講生は新しい学びができました。

第2回講義でも「海外から見た日本音楽」をテーマに日本音楽が海外でどのように捉えられてきたのか



が、紹介されて、珍しい楽譜や音源は興味深いものでした。

今回は「唱歌と童謡—西洋音楽の移入」が予定され、さらに校外活動として文楽の鑑賞も計画されています。知的好奇心の盛んな受講生の熱意と講師の熱い思いがあふれて毎回「聞いて良かった」という体験ができる貴重な機会です。

今後も日本の伝統芸能と音楽の奥深さを探求し、受講生の皆さんと共に学びを深めていきます。

今回の講義をお楽しみに。【文：CA 福原 寛】



短期講座 日本文学の魅力に迫る 高槻教室

～ 日本三大随筆を読む 枕草子編 ～ 【担当CA：黒木武紀、藤原清子】

私達のクラスは受講生34名、4班の構成です。教室が午前中しか確保出来なくて受講生の皆さまにはご不自由をかけての開講となりましたが、“春はあけぼの…”で始まる随筆「枕草子」を読み説きながら春夏秋冬、一年を通して午後の活動も充実のクラスを目指します。

午前の講義では“今日のひと言”をツールとして講師とのコミュニケーションを図ります。一期一会を大切に！

午後の活動では意思疎通をはかりながらみんなで企画、楽しく活動をモットーに、清少納言・枕草子所縁の地を訪ねたり、懇親の場を催して交流を図ります。

学期の終わりには、「このクラスで一緒に学び楽しめてよかったなあ」と言い合えるようになりたいものです。【文：CA 黒木武紀】



短期講座 けいはんなリフレッシュウオーク2 豊中教室

～ 京都・奈良・大阪を巡り心もからだも軽やかに ～

【担当CA：中野保子、益田政男、高木久美子、佐藤敬一、田口 定】

「けいはんなリフレッシュウオーク2」は、A班とB班があります。CAは両班合わせて5名です。

中野CAさんが、A班とB班を掛け持ちしてくれます。班別よりも5人でLINEグループを組んで、一つのグループとして協調して連絡を取り合っています。

座学の回数は4回しかなく、探訪は各班、12回ずつあります。下見、ガイドさんとの打合せは共同で行い、間違いのないように確認をしてから、行程表を作るようにしています。

探訪は交通事故や、転倒などで怪我をしないように、受講生の皆様に気を配っています。探訪に慣れた方も居られますが、初めての方も居られますので、CAは目配り、気配りが大切です。

CAと受講生の方が仲良く、楽しいクラスになるように心がけます。探訪が終了した時は人数の確認を行い、離脱者がいないかを確認します。

今日のひと言を集めてから、教務部に参加者の人数と欠席者の人数を電話で報告し、無事に終わったことを連絡するようにしています。

一年間、無事故で安全に過ごせるようにいたします。【文：CA 佐藤敬一】

トロッコ嵯峨野駅で打合せ中

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと

嵯峨野大覚寺門前でガイドさんと



當麻寺練供養会式

12期より受講生の要望により人数が増え、クラスも2クラス増えたので火曜コースと木曜コースはそれぞれ3クラスずつになりました。

第1回の4月14日(日)午後4時からの當麻寺練供養会式開催へは合同180名が参加。小さな當麻寺駅で一般客も一緒に、大混雑を心配していましたが、早目に集合したので、無事に実施できました。

第2回5月は各クラス30名単位で、神戸ベイクルーズで、当初予定していた御座船安宅丸が、損傷修理中の為 ロイヤルプリンセス号に変更して乗船後、近くのハーバーランドで食事。



昼食後は、海洋博物館(カワサキワールド)・ポートタワー・相楽園・神戸市立博物館の場所や内容を説明し、各自自由に参加して頂きました。

今期も再発見よりも、初体験が多いと思われる魅力的な所を探索し、受講生平均年齢73歳の皆様が少子高齢化社会を健康で生きがいを持ち、仲間づくりを楽しんで活動していけたらと思います。

又、皆様のご協力を得て、無事故で安全な活動ができますよう願っています。

【文 :CA 池上憲治、石黒洋子、山上田起子、林 純二】



懐徳堂記念会協力講座 総合文化を学ぶ科 豊中教室

～ ほおー、そうだったのか、納得! ～ 【担当CA : 山田豊実、田中美千子】

総合文化を学ぶ科では、「気楽に、楽しく、面白い講義を聞く!」ことをモットーに運営しています。



講師はすべて大阪大学人文学科の関係者で、ほとんどが現役の教授または名誉教授で、未だ一般の本にも書かれていないような話もよく聞くことができます。

レジュメの内容が一般の受講生には分かりにくそうな箇所は、補足説明を講師にお願いしています。

受講生どうしの交流を促すため、班ごと または小グループでの講義に関係のある施設などへの校外学習も呼びかけています。このため、総合文化を学ぶ科のホームページでは、講義に関連する展覧会・講演会、懐徳堂記念会主催の講座などいろいろなニュースを「お知らせ」欄に載せています。【文 :CA 山田豊実】



オンライン講座 手に汗にぎる! 日本史上の大事件2

～ 歴史と文学の絵物語 ～ 【担当CA : 口村泰子】

オンライン講座のCAにとっては「当日の講座をつつがなく運営すること」が一番の目標です。

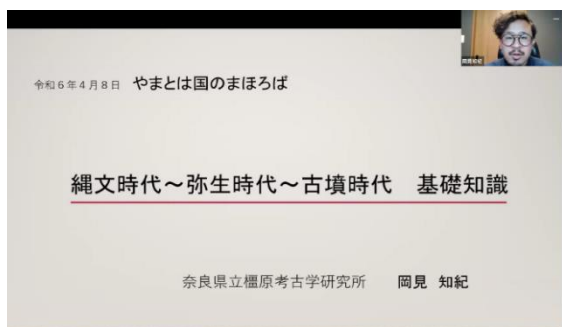
林 和清先生の講義では美しく分かりやすいスライド資料やロケーションを提供して頂いていますので、内容の邪魔をしないスムーズな画面切り替えと進行を心がけています。

また、対面講座とは異なり受講者間の交流が無いため「今日のひとこと」で他の方の意見や感想を知ることが大事と考えます。そのため講座終了時にはメールでひとことを送信いただきますよう繰り返しお声掛けさせて頂いています。【文 :CA 口村泰子】



オンライン講座 やまとは国のまほろば

～ 古代から現代、奈良をもっと知ましょう ～ 【担当CA : 千種里子】



ロマンと謎に満ち溢れている、今最も注目を集めている奈良の杜について、奈良県立橿原考古学研究所主任研究員の岡見知紀先生には縄文・弥生・古墳時代の基礎知識からテクノロジーを駆使した発掘調査の様子を。

関西大学非常勤講師の若井敏明先生には神話の世界・古事記・日本書紀の書物からの解説を。

そして現在の奈良の山野辺の道や飛鳥・絶景と四季折々の様子をなら観光コンシェルジュの松原 純先生にて誘って頂きます。

オンラインならではの、何度でも聞き直すことのできる利点を大いに利用して受講して頂いております。【文 :CA 千種里子】

編集後記 : 12期生の皆さま ご入学おめでとうございます!

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行から1年を経て、日常生活ではマスクを取って生活できるようになりました。

人生100年時代の到来を迎え、健康寿命を延ばし、1度しかない大切な人生、できれば介護を受けずに元気に長生きし、生涯学習を通して、「社会や地域とのつながり」を持ち続け、ピンピンコロリが理想的ではないでしょうか? 受講生・CAの皆様、この一年体調に留意して、有意義に過ごしてください。(浜)

Homepage



Facebook

